

七日寝太郎のせいで日がズレた?!

秋の先祖祭り

徳之島では旧暦の1月16日と、秋も深まった10月ごろの**癸亥**を皮切りに、7日目の**己巳**、8日目の**庚午**に分かれ、
ドンガ、ウヤフジミ、ウヤホー祭り、ウヤンコウなどと呼ばれる先祖祭りが行われていました。奄美大島の孝祖祭は旧
歴8月の丙の日に始まるアラシツ、7日目のシバサシ、甲子に行うドンガとつながった稻作行事で、喜界島では奄美大島
のアラシツにあたるシチウンミは、旧暦8月の丁の日に始まり5日目のシバサシで墓祭をする地域と、壬戌のウヤ
ニー(孝祖祭)に始まり、3日目の甲子にドンガをする地域に別れているそうです。沖永良部島では旧暦9月以降の
庚寅にウヤフジ祭りをし9日目にドンガが行われました。それぞれ差は見られますが、お墓に供え物をし、一族で宴を催したり、改葬と同じ日することが多いのは共
通しています。与論島では沖縄と同じ、旧暦7月13~15日のお盆にあたるお祭りをイヤープジといい、先祖を意味するところは、徳之島や沖永良部島と同様です。
また徳之島では、奄美大島などに比べて稻刈りが早く、八月踊りではなく七月踊りが存在するなど、それぞれ島の生活リズムや、祭りを管理するノロの考えにも差異
があり、日取りの違いが生まれたのでしょうか。今年の新暦に各島の旧暦の日取りをあてはめ、下記にカレンダーを作成しました。

七日寝太郎伝説のナゾ

役人のつかいが西阿木名で寝た、アンゴシ神様が亀津の浜で寝たなど諸説ありますが、癸亥～己巳は6日しか離れていないため、いずれにしても7日寝ではありません。

新暦 令和4年9月

徳之島 奄美大島 喜界島 沖永良部島

日	月	火	水	木	金	土
				1 旧8/6	2	3
4	5 丙 アラシツ	6 丁 シチウンミ	7	8	9	10 辛 シバサシ
11 壬 シバサシ	12	13	14	15	16	17
18	19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24
25	26 旧9/1	27	28	29	30	

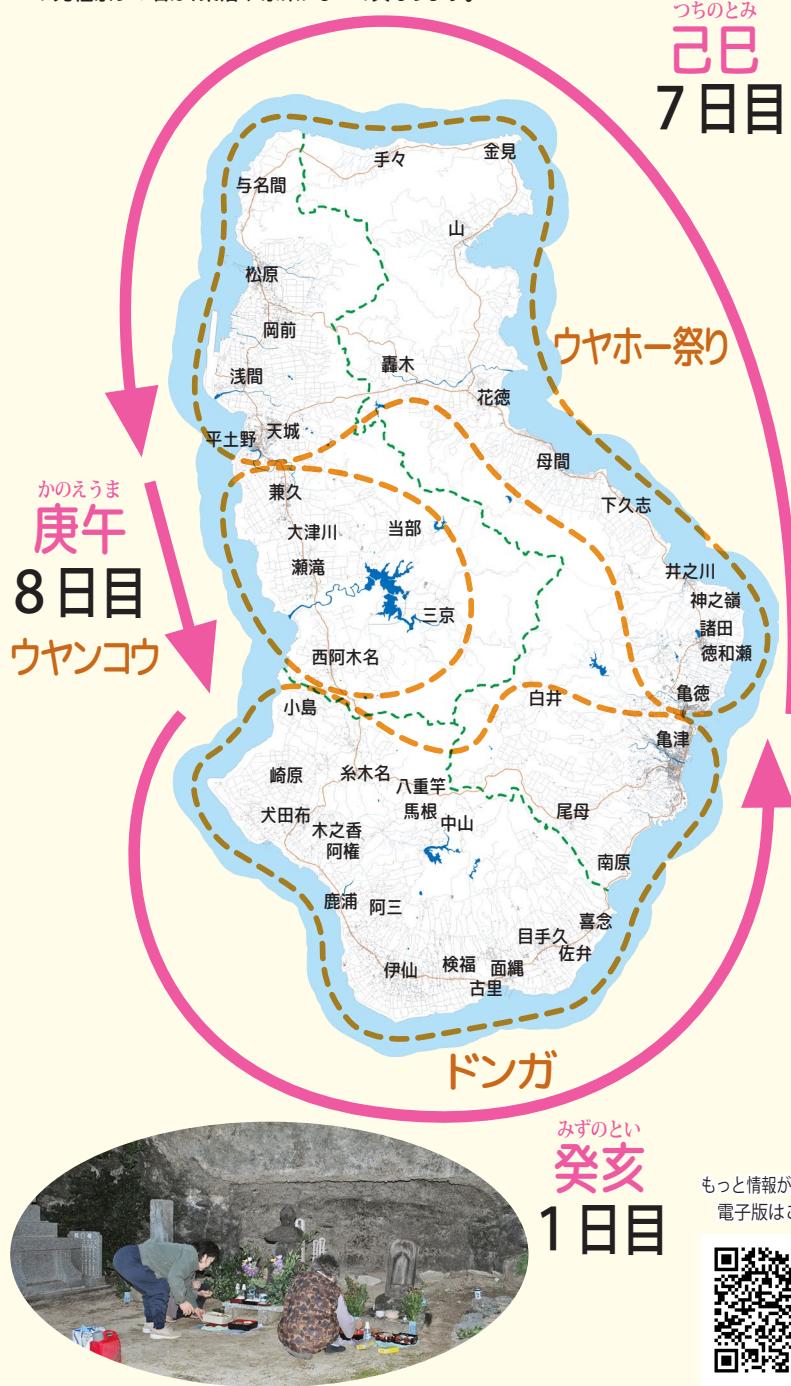
新暦 10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 庚寅 ウヤフジ祭	5	6	7	8
9	10 スポーツの日 ナンカビ	11	12 戊戌 ドンガ	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 旧10/1	26	27	28	29
30	31					

新暦 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 文化の日	4	5 壬戌 ウヤンコウ
6 癸亥 ドンガ 立冬 ドンガ	7 甲子	8	9	10	11	12 己巳 ウヤホー祭り
13 庚午 ウヤンコウ	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26 旧11/1
27	28	29	30			

※先祖祭りの名は、集落や家系によって異なります。



それぞれの島にドンガ/ドゥンガアが存在し、もとは同様の祭りだったと考えられますが、起源も語源もナゾです。

編集:天城町教育委員会 具志堅亮、山田文彦